

『 高所転落外傷患者における重症化に関わる因子の調査 』

《対象者》

高所転落外傷にて救急搬送となった患者で、 2014年3月1日～2020年3月31日の間に長浜赤十字病院を受診した患者。

【調査協力をお願い】

当院では『高所転落外傷患者における重症化に関わる因子の調査』に、 2014年3月1日～2020年3月31日の期間に受診された上記対象患者さんについて、以下のとおり調査を行います。この調査は対象患者さんの臨床情報を調査する研究で、患者さん個人から直接の同意はいただきず、調査実施に関するポスター、インターネットへの掲示によるお知らせを持って研究に同意をいただいたものとします。皆さま方におかれましては、本研究・調査の主旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本研究・調査への参加を希望されない場合や研究調査に関するご質問等は下記の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

(1) 調査の概要

研究の題名 : 高所転落外傷患者における重症化に関わる因子の調査
対象病名 : 転落外傷
情報収集期間 : 2014年3月1日～2020年3月31日
研究期間 : 承認日 ～ 2021年3月
研究責任者 : 長浜赤十字病院 麻酔科 藤井雅士

(2) 調査の意義・目的

交通事故による死亡率は近年減少傾向ですが、依然として高所からの転落事故の死亡率は高いままです。高所転落の患者様が重症化するのには様々な要因が絡んでいます。高さや地面の性状、飲酒や精神薬の内服、落ち方が死亡率を悪化させるとの報告もいくつかありますが、まだまだ少ないのが現状です。高所転落の患者様が重症化する因子が解明できれば、救急隊にとっても重要な情報となり、トリアージに役立ち、適切な選定先を選択するなど死亡率を減らすことに寄与できる可能性があります。また、予測生存率に影響を及ぼす因子が明らかになれば、初期対応など外傷診療の質向上に役立てることができる可能性もあります。

(3) 調査の方法

2014年3月1日から2020年3月31日に高所転落で受診された方を後ろ向きに調査し、重症化する因子について調査します。

(4) 利益・不利益に関して

参加頂いた場合の利益・不利益はありません。

(5) 個人情報保護について

本調査を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりの無い記述等に置き換えたりして、ご提供頂いた情報が誰のものかわからないようにして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の情報を結びつけることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(6) 調査結果報告について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(7) 利用または提供の停止

本調査の対象となる方、またはその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本調査に利用（または他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2021年3月31日までに下記（8）にご連絡ください。ただし、利用の停止を申し出られた場合でも、調査全体のデータが集計されて、公表のための集計報告書がすでに作成された場合には、データの全部あるいは一部を使用させていただきますのでご了承ください。

(8) 本調査に関する問い合わせ等連絡先

- ・長浜赤十字病院 麻酔科 藤井 雅士
住所： 〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14番7号
電話： 0749-63-2111 FAX： 0749-63-2119